



校 章	所在地	神栖市平泉 2780 番地	教職員数		4 3	
	学校長	長末 正也	児童数		6 4 1	
	創立記念日	1 月 2 9 日	学年別児童数			
	TEL	0299-92-0514	1年	1 0 2	4年	8 8
	FAX	0299-93-2720	2年	1 1 9	5年	1 0 5
	E-mail	530601@sch. ibk. ed. jp	3年	1 1 3	6年	1 1 4
	URL	http://www. kamisu. ed. jp/ikisu/				


学校の教育目標	自分・ともだち・学校を大切にする地域に愛される児童の育成 ～ 一人一人が輝く魅力ある学校 ～
---------	---

校 舎 全 景	学 校 経 営 方 針
	<p><b>【学校組織目標】</b>                      ○「通いたい学校」「通わせたい学校」「協力したくなる学校」を目指す                      ・進んで学ぶ子                      ・思いやりのある子                      ・あいさつができ、健やかな子</p> <p><b>【学校経営の重点】</b>                      ○確かな学力を育む教育の推進                      ○豊かな心を育む教育の推進                      ○健やかな体を育む教育の推進                      ○地域に信頼される安心・安全で開かれた学校づくりの推進</p> <p><b>【基本方針】</b>                      ○子どもも教師も笑顔で過ごせる学校</p>
重 点 課 題 と 対 策	「教え」から「学び」へ「管理」から「自己決定」へ
<p><b>知 確かな学力が身に付く子を育てる</b>                      ①主体的・対話的で深い学びを引き出す授業の実践                      ②基礎・基本の徹底                      ③特別支援教育の充実                      ④ICT を効果的に活用した授業づくり                      ⑤家庭での学習習慣の確立</p> <p><b>徳 心豊かで人に優しい子を育てる</b>                      ①道徳教育の充実                      ②人権教育の充実                      ③キャリア教育の充実</p> <p><b>体 健康で活力ある子を育てる</b>                      ①体力づくりと運動習慣の定着                      ②規則正しい生活習慣づくり                      ③安全教育・健康教育の充実</p>	<p><b>知</b>                      ①息栖授業スタイルの自分化、教科担任制の実施（高学年）                      ②家庭学習の手引きを活用した学習の習慣付け、図書館を活用した読書活動の推進、「のびコン」を活用した繰り返し学習での基本の定着                      ③交流学級との連携と全職員での見守り、個別支援の充実                      ④学習のねらいに応じた ICT の活用、デジタル教材、遠隔・オンライン、スタディ・ログ等                      ⑤家庭学習の習慣化と内容の充実</p> <p><b>徳</b>                      ①「考え、議論する」道徳科の授業の実践、あいさつ運動の充実                      ②教育相談の充実、言語環境の整備、いじめ・不登校の未然防止                      ③自己肯定感と学級・学校への所属意識を高める活動の工夫（一人一人が活躍できる場の設定、体験活動の充実）、キャリアパスポートの活用</p> <p><b>体</b>                      ①授業改善による運動の確保、陸上記録会、運動会、持久走、なわとびによる体力向上、業間運動や外遊びの効果活用                      ②早寝・早起き・朝ごはんの推進                      ③危険予測・回避能力（「自分の命は自分で守る」意識）向上のための指導の工夫（交通安全教育、地震・火災・不審者対応等の訓練の実施、性教育・薬物乱用防止教育等の実施</p>

校 章	所在地	神栖市知手2番地2	教職員数		23	
	学校長	榎本 裕基	児童数		309	
	創立記念日	9月25日	学年別児童数			
	TEL	0299-96-0502	1年	52	4年	54
	FAX	0299-96-9950	2年	55	5年	56
	E-mail	530602@sch.ibk.ed.jp	3年	43	6年	49
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/karuno/				


学校の教育目標	豊かな心と たくましく生きる力をもった児童の育成 —家庭・地域とともに子どもが成長する学校—
---------	---

校舎全景	学校経営方針
	<p>【組織目標】</p> <p>「自主的・主体的に活躍できる児童の育成 2nd」</p>
重点課題と対策	「教え」から「学び」へ 「管理」から「自己決定」へ
<p>① 進んで学び、よく考える子の育成（挑戦）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童が「問い」をもち、自主的・主体的に学び続ける授業を行います。</li> <li>○ 基礎・基本の定着を図ります。</li> <li>○ 学習の習慣化を図ります。</li> <li>○ 主体的な取り組みを支援する特別支援教育の充実を図ります</li> </ul> <p>② 人に優しく、たくましい子の育成（思いやり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャリア教育の充実を図ります。</li> <li>○ 道徳教育の充実を図ります。</li> <li>○ 豊かな体験活動を積極的に行います。</li> <li>○ 一人一人の人権に配慮した教育を行います。</li> </ul> <p>③ 心と体をきたえる、元気な子の育成（健康・安全）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体力づくりを推進します。</li> <li>○ 食に関する指導を行います。</li> <li>○ 健康・安全教育を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主体的・対話的で深い学びの軽野小授業スタイルの構築（課題提示・発問・学習形態の工夫）表現力の向上を中心として</li> <li>・ ICT機器の効果的な活用（タブレット端末の文房具化）</li> <li>・ 教職員の指導力向上（授業交換、相互参観、申請訪問等）</li> <li>読書活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中央図書館との連携 ・朝読書（月）</li> </ul> </li> <li>学習活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習タイム（火・木・金）の実施</li> <li>・ 学び方の指導（タブレット端末利用、関連図書活用、取材等の方法を指導）</li> <li>・ 家庭学習の工夫（個別最適化された学びを「学年×10分」以上）</li> <li>・ 個別の指導計画・個別の教育支援計画の作成と活用・合理的配慮の実現</li> </ul> </li> <li>・ 神栖市キャリア教育推進プロジェクト【NEXT10】 （【重点】人間関係形成・社会形成能力の育成、コミュニケーション・スキル、チームワーク、他者理解、リーダーシップ）</li> <li>・ キャリアパスポートの効果的な活用</li> <li>・ 「特別の教科 道徳」の授業の充実</li> <li>・ 全学級道徳コーナーの設置</li> <li>・ 進んであいさつすることの実践（毎朝のあいさつ運動）</li> <li>・ 農業体験活動の実施（米・さつまいもの栽培）</li> <li>・ 伝統的郷土芸能体験学習の実施（ささら舞）</li> <li>・ 児童の主体的な活動の充実（各学年で設定し、実践）</li> <li>・ 人権の日・人権週間の企画イベント実施（12月）</li> <li>・ 児童の名前を大切に（呼名、表記、掲示物等配慮）</li> <li>・ 生活アンケートの実施（毎月1回実施）</li> <li>・ 体育の授業改善（自校準備運動の活用）</li> <li>・ 自主的に運動に親しむことのできる環境整備（体力アップ運動の実施）</li> <li>・ 体力テスト・健康診断結果の活用（個に応じた目標設定）</li> <li>・ 給食時のワンポイント指導の実施（栄養価等）</li> <li>・ 栄養教諭による食育の授業実施（3年・5年）</li> <li>・ 外部講師による健康教育の実践（年1回以上）</li> <li>・ 歯科保健指導の実施（学期1回）</li> <li>・ 発達段階に応じた交通安全教室の実施</li> <li>・ 中学校と連携した引き渡し訓練の実施（5月）</li> </ul>

校 章	所在地	神栖市奥野谷 5746 番地 2	教職員数		2 0	
	学校長	大里 恵	児童数		2 3 3	
	創立記念日	2月1日	学年別児童数			
	TEL	0299-96-1402	1年	4 7	4年	3 5
	FAX	0299-96-9920	2年	3 4	5年	3 4
	E-mail	530603@sch.ibk.ed.jp	3年	3 9	6年	4 4
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/karunohigashi/				


学校の教育目標	人とつながり 学び合う 心豊かでたくましい児童の育成
---------	----------------------------

校 舎 全 景	学 校 経 営 方 針
	<p>&lt;学校組織目標&gt; スローガン 『 人とつながり 夢や希望をもって学び合う 笑顔あふれる小学校 』</p> <p>○思いや考えを自らの言葉や行動で表現し「カタチ」にできる力を育てる ○進んで人や社会とかかわり、未来を思い描くことのできる児童の育成</p> <p>&lt;経営の重点&gt; ○人とかかわる力、進んで行動する力を育む。 ・学校が楽しいと感じる児童 93%以上 ・人と進んでかかわる児童 95%以上 ・生活アンケートいじめ解消率 100%</p> <p>○楽しみながら学び、進んで表現する子を育てる。 ・自分の思いや考えを表現できる児童 90%以上 ・学力診断のためのテスト 各学年正答率県平均以上 ・自国文化や異文化の理解を深める授業や活動 全学年実施</p> <p>○心も体も健やかで元気な子を育てる。 ・体育が楽しいと感じる児童 90%以上 ・養護教諭と連携した保健指導 全学級1回以上</p>
重 点 課 題 と 対 策	「教え」から「学び」へ 「管理」から「自己決定」へ
<p>○心の教育（豊かな心の育成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「つながり」「かかわり」を重視した活動の充実</li> <li>・児童が主役の場づくり (自己肯定感・自己有用感の高揚)</li> <li>・人権感覚の涵養、チームで支援する生徒指導</li> </ul> <p>○学力の向上（確かな学力の育成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業の実践</li> <li>・学校図書館の有効的な活用（図書館指導員の活用）</li> <li>・基礎・基本の定着と、活用する力の育成</li> <li>・国際教育の充実</li> <li>・特別支援教育の充実</li> </ul> <p>○体力づくり（たくましい身体の育成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力づくりの推進と体力の向上</li> <li>・ルールやマナーの定着</li> <li>・生涯を見通した健康教育の充実</li> <li>・防災意識と危機回避能力の育成</li> </ul>	<p>○心の教育（豊かな心の育成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域とつながる「あいさつ運動」の実施</li> <li>・異年齢、異校種の交流活動の実施</li> <li>・児童が考え、創造する、自発的・自治的な活動の重視</li> <li>・道徳教育の充実、人権集会の実施</li> </ul> <p>○学力の向上（確かな学力の育成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら考え、活発に交流して学びを深める授業づくり</li> <li>・ICT機器の効果的な活用による個別最適な学び、協働的・探究的な学びの充実</li> <li>・日本語センター等の活用や国際理解を深める授業の充実</li> <li>・児童と保護者の願いに寄り添った支援、合理的配慮の実現</li> </ul> <p>○体力づくり（たくましい身体の育成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動意欲や技能の向上を目指した体育の授業の改善と充実（めあての設定、場づくり、教え合い、運動量の確保等）</li> <li>・体育の授業での教え合いやふりかえりの活用</li> <li>・食に関する指導、食と健康の関りについての理解の促進</li> <li>・防災に関する知識と危機回避能力を身に付けるための具体的な指導</li> </ul>


校章	所在地	神栖市大野原中央二丁目1番8号	教職員数	36		
	学校長	加藤 哲也	児童数	543		
	創立記念日	6月26日	学年別児童数			
	TEL	0299-92-7552	1年	82	4年	98
	FAX	0299-93-2730	2年	86	5年	81
	E-mail	530604@sch.ibk.ed.jp	3年	108	6年	88
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/onohara/				


学校の教育目標	自ら考え判断し、行動できる 心豊かな郷土を愛する児童の育成
---------	-------------------------------

校舎全景	学校経営方針
	<p>学校・家庭・地域の実態を踏まえ、子供たちの主体的な学びを推進し、子供たちの個性を引き出します。そして、次の3点を本年度の学校経営の重点として、『学校大好きプロジェクト「学校って楽しいな!」』を推進します。</p> <p>【学校経営のキーワード】 人にやさしく～困った時はお互い様 今の学びを未来の自分へ～なりたい自分になるために～</p> <p>(1) 児童の実態を踏まえて、未来を切り拓く知・徳・体の教育の充実に努める。 (2) 地域や各種機関との連携を深め、地域ぐるみで子供を育てる環境の充実に努める。 (3) 研修・自己研修の充実に努め、教職員一人一人の資質と組織力の向上を目指す。</p>
重点課題と対策	「教え」から「学び」へ 「管理」から「自己決定」へ
<p>1 確かな学力を育む（かしこく）【知プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽しくわかる授業の実践（基礎・基本の定着、学び合う学習、Aファイルの活用）</li> <li>家庭学習の習慣化（四中学区共通実践）</li> <li>個に応じた指導の充実 ・ 読書活動の推進</li> </ul> <p>2 豊かな心を育む（やさしく）【徳プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣と規範意識の確立（あいさつ、言葉遣い、時間）</li> <li>学校じまんプロジェクトの推進（学校大好きプロジェクト）</li> <li>道徳教育、体験活動の充実</li> </ul> <p>3 健やかな体を育む（たくましく）【体プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>規則正しい生活の定着【早寝・早起き・朝ご飯】</li> <li>長欠児童の解消 → 【きめ細やかな対応】</li> <li>健康、安全教育の実践</li> <li>体力づくりの推進（授業、業間）</li> </ul> <p>4 信頼される魅力ある学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保・幼・小・中・高の連携の推進（接続カリキュラム活用）</li> <li>神栖四中学区地域コミュニティ協議会との連携</li> <li>地域の資源の活用（施設・人材等）</li> <li>教育活動の積極的な情報発信及び学校評価の実施と公開</li> </ul> <p>5 魅力ある教職員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員研修の充実（校内授業研究の実施）</li> <li>自己研修の積極的な推進（OJT研修、火曜塾）</li> <li>教員評価を活用した資質・能力の向上と組織の活性化</li> </ul> <p>6 働きやすい職場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当の複数分担化と「チーム大野原小」の推進</li> <li>ICカードを活用した勤務時間の意識可</li> <li>情報データの共有化</li> </ul>	<p>1 学び合う学習活動を展開し、学習の基礎・基本を身に付けた児童の育成 → 学力の向上・学習習慣の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○課題解決学習の学習の推進</li> <li>○ICT を積極的に活用した効果的な授業の推進 →ICT を授業の中で効果的に活用するために、関係教育機関と連携した校内研修の実施</li> <li>○児童の興味・関心を引き出す工夫した課題提示（児童がイメージしやすい課題を設定する）</li> <li>○神栖市授業スタイルの確立（各教科で継続して） <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童による司会の実施</li> <li>・授業展開（流れ）</li> </ul> </li> </ul> <p>【つかむ】→【考える】(PW)→【深める】(グループワークGW)・クラスワーク(CW)→【確かめる・振り返る】(適用問題・1授業時間全体の振り返り)</p> <p>※児童が「何を学び」「何を身に付けることができたか」振り返りを大切に授業実践</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童に身に付けさせたい力を明確にした授業</li> </ul>


校章	所在地	神栖市横瀬 1276 番地 15	教職員数	3 3		
	学校長	倉橋 孝一	児童数	5 7 7		
	創立記念日	6月28日	学年別児童数			
	TEL	0299-96-7494	1年	9 9	4年	8 1
	FAX	0299-96-9930	2年	9 4	5年	9 7
	E-mail	530605@sch.ibk.ed.jp	3年	1 0 2	6年	1 0 4
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/yokose/				


学校の教育目標	豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる児童を育てる
---------	-----------------------------

校舎全景	学校経営方針
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 児童理解に努め、児童の知・徳・体のバランスのとれた成長を目指す</li> <li>2 教職員の協働体制を充実させ、信頼される学校づくりを進める</li> <li>3 学校・家庭・地域の連携を深め、開かれた学校づくりをする</li> <li>4 言語活動を重視したわかる、楽しい授業の充実</li> <li>5 自己有用感を育み、あたたかみのある学級経営の充実</li> <li>6 持ち味を生かした学校運営の充実</li> <li>7 働き方改革の推進 働き方改革の趣旨を理解し、業務の効率化</li> </ol>
重点課題と対策	「教え」から「学び」へ 「管理」から「自己決定」へ
<p>○ 学力の向上          〈主体的・対話的で深い学びの実現を図る授業づくり〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横瀬小授業スタイルによる、自ら課題を設定し、協働して学習する授業の充実</li> <li>・見通しをもって主体的に取り組み、活動を振り返る学習過程の工夫</li> <li>・家庭学習の習慣化</li> <li>・タブレットを有効活用した授業づくり</li> </ul> <p>○ 豊かな心の育成          〈豊かな心と将来への夢を育む教育の推進〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育と道徳教育の充実</li> <li>・確かな児童理解に基づく信頼関係の醸成</li> <li>・一人一人の悩みに寄り添う教育相談体制の充実</li> <li>・児童が目標達成に向けて根気強く努力し、自らを振り返る活動の工夫</li> <li>・「いばらき キャリア・パスポート」の活用</li> </ul> <p>○ たくましい心身の育成          〈健やかな体の育成と安全・安心な学校づくり〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育の授業の工夫と運動の習慣化</li> <li>・体力テストの結果の活用</li> <li>・魅力ある体育的行事の工夫</li> <li>・運動が苦手な児童への指導の工夫・食育の推進</li> <li>・安全教育、交通安全教育、防災教育の実践</li> <li>・薬物乱用防止教室及び性に関する講演会等の開催</li> <li>・家庭・地域との連携による安全対策</li> </ul>	<p>『主体的な学び』の実現のために</p> <p>○ 児童に身につけさせたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育の視点を基にした、社会とのつながりを意識した社会的、職業的自立に向けた基礎的・汎用的能力の育成</li> <li>・与えられた課題から、自分が学びたいことを発見し学ぼうとする力</li> <li>・学校行事や特別活動を通して、先を見通し、そのために何を行うかを考え、計画や実行する力</li> <li>・分からないことやもっと知りたいことについて、自分から計画を立て、進んで情報収集しようとする力</li> </ul> <p>○ 教育活動中での実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別活動のなかで児童が主体的に考え、準備する時間を確保する。</li> <li>・横瀬小学校授業スタイルを校内研究で確立し、友だちとの意見交換等の話し合い活動の充実を通して、自己決定する機会を意図的に設定する。</li> <li>・「キャリア・パスポート」の活用を通して、自分の将来に対しての意識を高めるとともに、自己有用感の醸成を図る。</li> </ul> <p>○ 活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事や児童会活動で、委員会など児童が主体的に活動できる機会を設定する（通年）</li> <li>・完成度と並行して、達成するためのプロセスを重視する指導を職員間で共通理解し、授業スタイルへの反映を意識する。（通年）</li> <li>・児童のリフレクションを重視し、次年度の教育課程の編成に生かす。（3学期）</li> </ul>


校章	所在地	神栖市大野原五丁目1番45号	教職員数	25		
	学校長	下川 淳	児童数	403		
	創立記念日	6月8日	学年別児童数			
	TEL	0299-93-2251	1年	64	4年	65
	FAX	0299-93-2750	2年	69	5年	66
	E-mail	530606@sch.ibk.ed.jp	3年	68	6年	71
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/onoharanishi/				


学校の教育目標	進んで学び健康で心豊かな児童の育成
---------	-------------------

校舎全景	学校経営方針
	<p>【めざす児童像】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自ら考え行動する子</li> <li>○ 自他を大切にすることができる子</li> <li>○ 聞く・伝えることを大切にしながらコミュニケーションをとることができる子</li> </ul> <p>【組織目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主体性を高める教育活動を展開する。</li> <li>○ 自他を大切にできる教育活動を展開する。</li> </ul> <p>【教育キーワード】</p> <p>○ すすんでチャレンジ! か・つ・や・く (かなえる力・つたえあう力・やりぬく力・くふうする力)</p>
重点課題と対策	「教え」から「学び」へ 「管理」から「自己決定」へ
<p>【確かな学力を育む】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びを引き出す授業実践</li> <li>・キャリア教育の視点を取り入れたカリキュラムマネジメント</li> <li>・個に応じた指導の充実</li> <li>・特別支援教育の推進</li> </ul> <p>【豊かな心を育む】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体性を高める特別活動</li> <li>・自他のよさを認め合える人間関係の形成</li> <li>・道徳教育の充実</li> <li>・複数の目で子供を育てる体制の整備</li> <li>・人権教育・福祉教育・環境教育・情報モラル教育の実施</li> </ul> <p>【健やかな体を育む】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体性を高める学校体育</li> <li>・主体性を高める健康教育</li> <li>・家庭との連携による基本的な生活習慣の形成</li> <li>・安心・安全な学校づくり</li> </ul> <p>【家庭・地域との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した情報発信、学校だよりの地域回覧、授業参観、懇談、日々の連絡 等</li> <li>・保護者面談、相談窓口の周知、学校評議員会、地域との交流、学校評価の充実、ICTを活用したアンケートの実施</li> <li>・保護者ボランティアやゲストティーチャーによる授業、行事の活性化、安全ボランティアによる登下校の安全確保</li> <li>・神栖四中学区地域コミュニティ協議会との連携、保幼小中との連携</li> </ul> <p>【教職員の資質向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員研修の定期的実施及び校内研究の推進</li> <li>・校外研修への積極的な参加</li> <li>・業務改善の推進による自己研鑽の時間確保</li> </ul>	<p>1 プロジェクト名 「か・つ・や・く プロジェクト」 ～「かつやく」を合い言葉にしたキャリア教育の実践を通して～</p> <p>2 児童に身に付けさせたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・㊦かなえる力（キャリアプランニング能力） 学習や活動と自分の将来や生活を結び付けて生かそうとする力</li> <li>・㊧たえあう力（人間関係形成・社会形成能力） 他者と関わるときに、相手のことを考えながら、思いを伝えたり、受け止めたりする力</li> <li>・㊨やりぬく力（自己理解・自己管理能力） どんなときでも前向きな態度で行動しようとする力</li> <li>・㊩くふうする力（課題対応能力） 課題に直面したときに、多様な方法で解決しようとする力</li> </ul> <p>3 プロジェクト内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・汎用的能力を自校化したキャリア教育の合い言葉「か・つ・や・く」を要とした教育活動を実践する。</li> <li>・授業の開始時に本時の「か・つ・や・く」の視点を確認するとともに、授業の終末では「か・つ・や・く」の視点で振り返りを行う。</li> <li>・各教科の授業や特別活動等で意図的・計画的に自分の思いや考え等を様々な方法で表現する機会を確保し、他者から称賛されたり、認められたりすることで、達成感や人の役に立つ喜びを味わい、自己肯定感や自己有用感が高まるようにする。</li> <li>・学校行事や委員会、縦割り班活動等では、児童が中心となり企画・運営する機会を意図的に多く設定し、児童の主体性を育てたり、自己の役割を自覚させたりする。</li> </ul>


校 章	所在地	神栖市深芝南三丁目8番地	教職員数		42	
	学校長	横山 英幹	児童数		498	
	創立記念日	2月1日	学年別児童数			
	TEL	0299-95-5211	1年	81	4年	78
	FAX	0299-93-4701	2年	72	5年	77
	E-mail	530607@sch.ibk.ed.jp	3年	100	6年	90
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/fukashiba/				

学校の教育目標	心豊かでたくましく、自ら学び自ら考え、実践できる児童を育てる
---------	--------------------------------

校舎全景	学校経営方針
	<p>組織目標 児童一人一人が活躍する学校づくり</p> <p>(本年度の学校経営の重点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一人一人の夢がふくらむキャリア教育の充実</li> <li>○ 笑顔あふれる豊かな人間性の育成</li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びを視点とした授業づくり</li> <li>○ 地域と共に育つ開かれた学校づくり</li> </ul>
重点課題と対策	「教え」から「学び」へ「管理」から「自己決定」へ
<p>1 「元気に やさしく かしこい子」 〈元気に〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の楽しさを味わえる体育授業や活動の充実</li> <li>・規則正しい生活習慣づくり</li> <li>・健康教育・安全教育の充実</li> </ul> <p>〈やさしく〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の充実</li> <li>・人権教育の充実</li> <li>・基本的な生活習慣の確立</li> <li>・キャリア教育の充実</li> </ul> <p>〈かしこい子〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふかふか授業スタイルの推進</li> <li>・基礎・基本の徹底</li> <li>・ICTを活用した授業づくり</li> <li>・特別支援教育の充実</li> </ul> <p>2 校内研修を生かした教職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・RPDCAサイクルに基づいた組織的な研修の充実(指導案の共同立案や授業後の研究協議)</li> <li>・働き方改革の実践(ワークライフバランス)</li> <li>・コンプライアンスへの更なる意識高揚</li> <li>・キャリアステージに応じた自己研鑽</li> <li>・ICT活用指導力の向上</li> </ul>	<p>本年度スローガン 子供が主語の学校 ～子供が自ら学ぶ 自ら行動する～</p> <p>1 自ら学び、考える児童の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 授業スタイルの自校化・自分化             <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が主体的に取り組む授業づくり</li> <li>・対話的・協働的な学びの充実</li> </ul> </li> <li>② 学習の基礎・基本の徹底             <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書、作文、家庭学習の推進</li> </ul> </li> <li>③ 主体的に学ぶために「学習意欲」の喚起</li> <li>④ ICTの積極的な活用             <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別最適な学びの推進</li> </ul> </li> </ul> <p>2 積極的な生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 児童に寄り添った指導・支援             <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の実態、状況、障害等の理解</li> <li>・保護者を含めた丁寧な指導</li> <li>・保護者の考えの理解</li> </ul> </li> <li>② 交通事故防止のための安全指導             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分の命は自分で守る」危険回避能力の育成</li> <li>・保健安全指導の充実</li> </ul> </li> </ul> <p>3 特別活動を通じた絆づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 委員会活動・クラブ活動の充実</li> <li>② 異年齢集団による交流活動</li> <li>③ 児童主体の学校行事</li> </ul>


校章	所在地	神栖市波崎 8759 番地	教職員数		18	
	学校長	花ヶ崎 貴代美	児童数		239	
	創立記念日	10月15日	学年別児童数			
	TEL	0479-44-0059	1年	24	4年	46
	FAX	0479-44-0098	2年	45	5年	48
	E-mail	531317@sch.ibk.ed.jp	3年	35	6年	41
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/hasaki/				

学校の教育目標	自ら学び 進んで行動する 心豊かなたくましい 児童の育成
---------	------------------------------

校舎全景	学校経営方針
	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを通し、進んで考え、表現し合う子供を育てる。</p> <p>(2) 互いのよさを認め合い、人も自分も大切にする、心豊かな子供を育てる。</p> <p>(3) なりたい自分に向かって、努力を続けることができる子供を育てる。</p>


重点課題と対策	「教え」から「学び」へ 「管理」から「自己決定」へ
<p>1 進んで学ぶ、楽しく学ぶ</p> <p>(1) 教科等横断的な視点で組み立てる教育課程の編成 ・カリキュラム・マネジメント表の活用 ・体験活動の充実</p> <p>(2) 主体的・対話的で深い学びを通じた分かる喜びが味わえる授業改善 ・学習の見通しと振り返りの充実による成長の実感</p> <p>(3) 1人1台端末の活用による個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ・ねらいを明確にしたタブレットの活用 ・ICTによる間接体験</p> <p>(4) 家庭学習の習慣化と学習の基本的なルールの定着</p> <p>2 人を大切に、自分も大切に</p> <p>(1) 互いのよさを認め合い、自分のよさを発揮できる学級・学校づくり</p> <p>(2) 意図的な活躍の場を与えることによる児童の自己肯定感や自己有用感の育成</p> <p>(3) 自立できる人へと育てる土台づくりとしてのキャリア教育 ・あたり前のことをあたり前に ・工夫する楽しさの実感</p> <p>(4) 地域を愛し、地域に住む人を愛する心の育成 ・あいさつの奨励 ・地域ボランティアの活用 ・町探検等によるふれあい</p> <p>3 強い心、健やかな体</p> <p>(1) 目標をもち、自らを伸ばすことができる体育科 ・体育ファイルの活用 ・運動量の確保 ・大会、記録会、検定等</p> <p>(2) 意欲と強さを育てる業間運動や外遊びの奨励</p> <p>(3) 自ら考え、判断し、行動につなげる防災教育</p> <p>(4) 計画的な食育および健康教育 ・栄養教諭による食育出前授業 ・喫煙、薬物乱用防止教室</p> <p>4 保護者や地域との連携による信頼される学校づくり</p> <p>(1) 積極的な情報発信と情報収集 ・HPの充実、学校便りの地域回覧、波崎小メール等</p> <p>(2) 学校評価の実施と結果の公表、課題の改善 ・年2回の学校評価 ・学校評議員会</p> <p>(3) 外部人材（外部教育力）等の積極的活用 ・外部講師 ・保護者や地域ボランティア ・おやじの会 ・波っ子Book</p> <p>5 誠実に職務に向き合い、子供のグッドモデルになる教職員</p> <p>(1) 時代の変化に対応した学習指導 ・キャリア教育の更なる推進 ・SDGsの視点</p> <p>(2) 「人を大切にする意識」の見える化、聞こえる化</p> <p>(3) みんなで関わる生徒指導、みんなで関わる特別支援教育 ・柔軟で臨機応変な教職員の関わり ・外部機関との連携</p> <p>(4) コンプライアンス意識の高揚</p> <p>(5) 心身の活力を高め、よりよい教育を目指すための働き方改革</p>	<p>1 キャリア教育のプロジェクト名 「かがやく未来へ波っ子 チャレンジ！」</p> <p>2 児童に身に付けさせたい力</p> <p>(1) 相手の考えを聞いて理解したり、自分の考えを分かりやすく伝えたりする力（みんなとつながる力）</p> <p>(2) 課題の解決に向けて、よりよい方法を考え、取り組み続ける力（困難を解決する力）</p> <p>(3) 現在の学習を将来につなげようとする力（つかって生かす力）</p> <p>(4) 自分の役割を理解し、自ら進んで取り組もうとする力（なんでも挑戦する力）</p> <p>3 プロジェクト内容</p> <p>(1) 児童が自ら考え、主体的に判断し、適切な行動ができる力を育む特別活動</p> <p>(2) 思いやりや助け合いの心を育む交流活動</p> <p>(3) 1人1台端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実</p> <p>(4) 各教科等の特質に応じ、学びを将来の生活に関連付けながら、見通しや振り返りを行う活動</p> <p>(5) 地域のよさを知り、地域や地域に住む人を愛する心を育む体験活動</p> <p>(6) ホームページや学校だより等における学校の取組や児童の様子の発信</p> <p>4 活動予定</p> <p>(1) 児童主体で計画・運営・実施する体験活動・交流活動 ・児童が交流内容を計画・実施（波崎こども園・ひかり保育園（1・5年生）） ・銚子特別支援学校交流会（3年生） 2度の交流を通じた、児童が一緒に楽しめる交流会の工夫 ・避難所生活体験・防災マップ作り（4年生） 地域探検と児童自ら考える安全対策 ・漁業体験・水産教室（5・6年生） 体験を通して考える地域のよさや特色、未来 ・実行委員による行事の企画や運営、活動の振り返り（遠足：1～4年生、宿泊学習：5年生、運動会、修学旅行：6年生）</p> <p>(2) 各教科等の学びを将来の生活に関連付けながら、見通しや振り返りを行う活動（通年）</p>



校章	所在地	神栖市波崎 5011 番地	教職員数		1 5	
	学校長	長峰 裕之	児童数		1 4 8	
	創立記念日	6月23日	学年別児童数			
	TEL	0479-44-0074	1年	2 3	4年	2 8
	FAX	0479-44-6265	2年	2 2	5年	2 5
	E-mail	530702@sch. ibk. ed. jp	3年	2 7	6年	2 3
	URL	http://www.kamisu. ed. jp/hasakinishi/				


学校の教育目標	「豊かな心で 自ら学び たくましく生きる 児童の育成」
---------	-----------------------------

校舎全景	学校経営方針
	<p>〔めざす児童像〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自ら学び、考え、自信をもって表現できる子</li> <li>○ 優しい心を持ち、自分も相手も大切にできる子</li> <li>○ たくましく、何事にも根気強くがんばる子</li> </ul> <p>〔組織目標〕</p> <p>児童・教職員の笑顔があふれ、家庭・地域から信頼される学校をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童一人一人の「居場所」と「絆」のある学級・学校づくり</li> <li>○ 児童が主体的に学習に取り組み、「分かった、できた」が実感できる授業づくり</li> <li>○ 教職員組織の同僚性の確立</li> </ul>
重点課題と対策	「教え」から「学び」へ 「管理」から「自己決定」へ
<p>1 心豊かで優しい子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・互いのよさや努力を認め合い、自分のよさを発揮できる、いじめや偏見のない学級・学校づくりの推進</li> <li>・自覚と相手意識をもった特別活動の充実</li> <li>・キャリア教育の視点を取り入れた活動の充実</li> </ul> <p>2 主体的に学習に取り組む子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「問い」をもち、試行錯誤を重ね、課題の解決を図る授業の充実</li> <li>・知識・技能の確実な習得と学習の習慣化を図る指導の工夫・改善</li> <li>・特別支援教育の充実</li> </ul> <p>3 健康で判断・実践できる子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣の定着を図る指導の充実</li> <li>・体力の向上を図る運動機会と運動量の確保</li> <li>・判断力・実践力を高める健康教育・安全教育の推進</li> </ul> <p>4 家庭・地域に信頼される学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的な情報発信と情報収集</li> <li>・地域・外部講師など、人的・物的資源の積極的な活用</li> <li>・保幼小、小小、小中連携推進による、課題の共有と改善</li> </ul> <p>5 教職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の学びを最大限に引き出す授業力の向上</li> <li>・教員評価・人事評価を活用した教職員の資質・能力の向上</li> <li>・「たいせつです」運動の推進とコンプライアンス研修の充実</li> <li>・働き方改革の推進</li> </ul>	<p>1 心豊かで優しい子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「西小スマイル『は・あ・と』ふる プロジェクト」の実施</li> <li>・いじめゼロ集会や人権教育の充実</li> <li>・児童主体の学校行事等の運営とキャリアパスポートの活用</li> <li>・「考え・議論する」特別の教科道徳の授業実践と充実</li> </ul> <p>2 主体的に学習に取り組む子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・考えを深める協働的な学習を取り入れた授業スタイルの実践</li> <li>・学びをつなげる発問や学びを深める振り返りを意識した授業</li> <li>・ミニマムグレード(カタカナ・九九・ローマ字・都道府県・算数・歴史人物)の実施</li> <li>・家庭学習の手引きを活用した学習の習慣化</li> </ul> <p>3 健康で判断・実践できる子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニ保健指導や衛生検査の実施</li> <li>・計画的な業間運動の実施と外遊びの推奨</li> <li>・「自分の命は自分で守る」を意識した安全教育の実施(交通安全教室・避難訓練等)</li> </ul> <p>4 家庭・地域に信頼される学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校だよりの定期的な発行と学校 HP の充実</li> <li>・授業や各種行事における保護者ボランティアや外部講師等の積極的な活用</li> <li>・学校段階等間の交流・情報交換の充実(授業参観等)</li> </ul> <p>5 教職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業研究の実施と気軽に相互参観ができる体制づくり</li> <li>・服務規律の徹底と不祥事ゼロに向けたコンプライアンス研修の充実</li> </ul>

校章	所在地	神栖市土合本町四丁目 9809 番地 2	教職員数		3 2	
	学校長	向後 範路	児童数		4 4 1	
	創立記念日	1 1 月 3 0 日	学年別児童数			
	TEL	0479-48-0462	1年	6 4	4年	6 2
	FAX	0479-48-0461	2年	7 2	5年	7 6
	E-mail	530707@sch. ibk. ed. jp	3年	8 2	6年	8 5
	URL	http://www.kamisu. ed. jp/uematsu/				

学校の教育目標	夢をもち 自ら学び 心豊かにたくましく生きる児童の育成
---------	-----------------------------

校舎全景	学校経営方針
	(1) 学校組織目標 ○ 主体的・対話的で深い学びを充実させ「学ぶ意欲」を向上させる。 ○ 「児童が主役」の魅力ある学校づくりをすすめて「思いやりの心」と「感謝の心」を育てる。 ○ 互いの健康と命を大切にする心を育てる。 (2) 教育スローガン 「日々を楽しみ、健やかに生きる 笑顔輝く、絆づくり小学校」 (3) 目指す児童像 「植松小でよかった。強く願えば、夢は必ず叶うと信じられる。未来を楽しみに感じる小学校」 ○ 主体的に学び、考え、説明できる児童 ○ 思いやりと感謝の心を大切にする児童 ○ 自分の健やかな成長を実感できる児童
重点課題と対策	「教え」から「学び」へ 「管理」から「自己決定」へ
(1) 楽しい授業・分かる授業づくり ○ 課題を的確に把握する読解力を高め、主体的に課題に取り組み、解決する力の育成を図る。 ○ 職員の専門性を活かした、教科指導を推進する。 ○ 職員の指導力を高め、児童の学習状況を的確に把握し、個に応じた多様な指導を行い、基礎・基本の定着と学習意欲の高揚を図る。 (2) 笑顔であふれる集団づくり ○ 一人一人のよさを生かし、笑顔や優しさにあふれた学級づくりに努める。 ○ 児童が主体的に取り組む学校行事を行い、自己有用感を高める。 ○ 児童の人権意識を高め、いじめのない集団づくりを目指す。 (3) 安全な学校・健康な身体づくり ○ 日常や授業時の運動量を増やし、基礎体力の向上を目指す。 ○ 自分の安全を自分で守る危機回避能力を育成する。 ○ 栄養教諭と連携した食の指導を充実させ、健康な体づくりに努める。	(1) 知識・考え・学ぶことが楽しい学校 ○ 身に付けたい力「主体的に学ぶ力、学んだことを生活・他教科に生かす力」 ○ 単元の指導計画の作成と授業の工夫・改善 (2) 心が笑顔の学校 ○ 一人一人の人権を大切にした授業づくり ○ 心の居場所と絆が深まる授業の実践 ○ 児童会によるスマイルキャンペーンの実施 (3) 発育・体力・健康管理能力が育つ学校 ○ 健やかな成長を実感できる振り返りと記録 ○ 生涯にわたってスポーツに親しむ運動の習慣化 ○ 命を大切にする心と健康・安全を保つ保健学習の充実 (4) UEMATSU NEXT 10プロジェクト ～10年後につながる学びの姿をめざして～ ○ 「生きる力」を育成するための課題解決的な学習の実践 ○ 学校の全教育活動を通しての自己有用感の高揚・社会性の育成 ○ 保護者や地域の教育力を活用した学習活動の推進

校章	所在地	神栖土合南三丁目16番36号	教職員数	22		
	学校長	根本 英生	児童数	297		
	創立記念日	5月 12日	学年別児童数			
	TEL	0479-48-3001	1年	45	4年	42
	FAX	0479-48-3054	2年	48	5年	62
	E-mail	531318@sch.ibk.ed.jp	3年	45	6年	55
	URL	http://www.kamis.u.ed.jp/yatabedoai/				

学校の教育目標

自分の意志をもち、他者と協調し合いながら、目標に向かって努力できる児童の育成

校舎全景



学校経営方針

- 1 自分のよさ、友達のよさを認め合い、高め合える人間関係づくり  
 ※《笑顔プロジェクト》
- 2 自分の考えをもち、主体的に学び合う授業づくり  
 ※《学びプロジェクト》
- 3 最後までやり抜く、たくましい心とじょうぶな身体づくり  
 ※《元気プロジェクト》
- 4 安全で、安心して学べる学校づくり

組織目標


「児童の多様性を理解し、より効果的な学びを推進するチーム学校」

重点課題と対策

「教え」から「学び」へ「管理」から「自己決定」へ


- 笑顔プロジェクト
  - ◇ 児童一人一人に寄り添い、心の居場所となる学校づくり、絆づくりの推進
  - ◇ 児童が自己決定をして、経験を積み重ねる教育活動の推進
  - ◇ 主体性を育む交流活動や行事等の実施
- 学びプロジェクト
  - ◇ 児童主体の学びを実現する授業づくり（校内研修・授業研究を軸に）
  - ◇ やたべ土合小学校「授業スタイル」の共通実践と定期的な見直し・改善
  - ◇ ICTを効果的且つ系統的に活用した個別最適な学習（補充・発展）の充実と協働的な学びの場の工夫
- 元気プロジェクト
  - ◇ 元気なあいさつ、早寝・早起き・朝ご飯等、基本的な生活習慣の定着
  - ◇ 自分や友達、「命」を大切にする教育の推進
  - ◇ 体力向上運動、保健教育、食育の推進
- 安心・安全な学校づくり
  - ◇ 防災・安全教育、危険予測・回避能力育成のための教育の計画的な実施
  - ◇ いじめの未然防止策、早期発見・早期解消に向けた取組の推進
  - ◇ 保護者、地域、学区内中学校、関係機関との連携強化
  - 教職員の組織体制（教職員の資質と授業力の向上）
  - ◇ 校内研修、研究授業の計画的実施
  - ◇ 教員評価、人事評価の効果的な活用
- 働き方改革の推進
  - ◇ ICTの活用と校務の効率化
  - ◇ 協働体制の構築（担任業務支援、サポートスタッフ、ボランティアの活用）
- 学校コンプライアンスの確立
  - ◇ コンプライアンス研修の計画的な実施
  - ◇ 学校コンプライアンス推進委員会を中心としたボトムアップ型研修の充実

- 笑顔プロジェクト
  - ・子どもたちの笑顔が広がる学校づくりを目指し、児童が自己決定する場を工夫し、自己有用感・自己肯定感を感じられるよう全職員で共通理解を図りながら教育活動の展開を図る。（キャリア教育の充実・道徳教育・人権教育の充実・特別活動の充実・学校生活アンケート・いじめ防止に関するアンケート・学期に1回の教育相談等）
- 学びプロジェクト
  - ・児童一人一人のよさや可能性を引き出し、子どもたちが勉強することが楽しいと感じられる学習活動の充実を図る。また、1人1台端末を活用し、個別最適な学び、協働的な学びを取り入れたやたべ土合小学校「授業スタイル」の確立のための教職員の育成を目指す。（読書活動の充実・県学力診断のためのテストの結果分析からRPDCAサイクルを生かした学習指導の充実・校内研修の充実等）
- 元気プロジェクト
  - ・運動することが楽しいと感じられる児童・心身ともに健康な児童の育成を目指し、体育的な活動の充実、健康教育の充実を図る。（体力テストの結果分析からRPDCAサイクルを生かした体育学習指導の充実・外部のゲストティーチャーを招いた健康教育の充実・命の大切さを実感できる道徳教育の充実等）
- 安心・安全な学校づくり
  - ・保護者や地域に信頼される学校づくりを目指し、学校の諸課題への早期対応・早期解消に向けたチーム学校として、児童の危機予測・回避能力の育成に向け、計画的に安全教育を実施する。（避難訓練・安全指導の充実、危機管理マニュアルを活用した教職員への研修の充実、地域パトロールの充実等）
  - 教職員の組織体制の確立及び働き方改革の推進（学校のコンプライアンスの確立を含む）
  - ・教職員の資質・能力の向上のための校内研修を充実させ、授業力の向上を図る。また、協働体制を構築し教職員の働き方改革を推進する。また、教職員一人一人が教育公務員としての自覚をもち、法令遵守に努めるコンプライアンス研修を取り入れる。（担任業務支援、教員評価の活用等）


校章	所在地	神栖市太田 598 番地 2	教職員数		1 3	
	学校長	長谷川 広	児童数		1 4 6	
	創立記念日	7 月 1 日	学年別児童数			
	TEL	0479-46-0013	1年	1 4	4年	1 9
	FAX	0479-46-0934	2年	2 7	5年	3 3
	E-mail	530706@sch. ibk. ed. jp	3年	2 6	6年	2 7
	URL	http://www. kamisu. ed. jp/ota/				


学校の教育目標	自ら考え とともに学び合う 心豊かでたくましい児童の育成
---------	------------------------------

校舎全景	学校経営方針
	<p>めざす学校像</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○元気で活力ある学校</li> <li>○安全・安心な学校</li> <li>○地域と連携・協働できる学校</li> </ul> <p>めざす児童像</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自ら気づける子</li> <li>○自ら考え・判断できる子</li> <li>○自ら行動できる子</li> </ul> <p>めざす教師像</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○変化を前向きに受け止め、前進する教師</li> <li>○主体的な学びを支援する伴走者としての役割を果たす教師</li> <li>○チームの一員として組織的・継続的に取り組む教師</li> </ul>
重点課題と対策	「教え」から「学び」へ「管理」から「自己決定」へ
<ul style="list-style-type: none"> <li>○確かな学力の育成                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・神栖市授業スタイルの実践</li> <li>・立ち位置がわかる単元指導計画の活用</li> <li>・自分の考えを論理的に表現する活動の充実</li> <li>・学習のねらいに応じたICTの活用</li> <li>・読解力向上や言葉と出会う読書活動の推進</li> </ul> </li> <li>○豊かな心の育成                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的生活習慣の確立、規範意識・相手意識の醸成</li> <li>・児童主体の学校づくりの工夫と充実</li> <li>・人権教育の視点を生かした生徒支援の充実</li> <li>・「考え、議論する道徳」学習を通じた対話力育成</li> <li>・情報モラルに関する指導の充実</li> </ul> </li> <li>○健やかな体の育成                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康観察の徹底と家庭との連携（早寝、早起き、朝ご飯等）</li> <li>・主体的に楽しく学ぶ体育・スポーツ活動の充実</li> <li>・食育・健康・保健教育の充実と実践力の育成</li> <li>・一人一台端末使用による学習活動の充実と健康被害防止</li> </ul> </li> <li>○家庭・地域連携の推進                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動の情報収集発信（日々のHP更新、だより等）</li> <li>・地域・学校連携協議会、学校評議員会、学校保健委員会等の充実</li> <li>・地域の人々との交流、連携（外部講師・ボランティアの活用）</li> <li>・PTA活動・保護者ボランティアとの連携</li> </ul> </li> <li>○時代の変化に応える教育の推進                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶことと社会との接続の意識付け</li> <li>・外国語・外国語活動、国際理解教育、プログラミング教育、アットムーブアップ育成、キャリア教育、STEAM教育等を通じた資質・能力の育成</li> </ul> </li> <li>○教職員の資質能力の向上                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業研修の充実</li> <li>・神栖市学力向上プロジェクトの推進</li> <li>・学校評価と教員評価の充実（RPDCAサイクルの活用）</li> <li>・コンプライアンス推進研修の充実、働き方改革の推進</li> </ul> </li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 児童生徒に身に付けさせたい力                         <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 興味をもったことに進んで取り組もうとする力</li> <li>○ 行き詰まったときに、友達の考えを聞いたり、協力を求めてよりよいものにしていこうとしたりする力</li> <li>○ 目標に向かって計画をしたり、工夫改善しながら具体的な活動を実行したりする力</li> </ul> </li> <li>2 プロジェクト内容                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 神栖市授業スタイルによる授業実践・・・一人一台端末の効果的な活用、振り返りによる学習内容の定着と学習履歴（スタディ・ログ）の蓄積</li> <li>○ すくすくタイムの活用・・・繰り返し学習や学習アプリの利用による基礎的・基本的な知識・技能の定着</li> <li>○ 児童主体による行事の推進・・・代表委員会や常時委員会活動の活性化による自己有用感の育成</li> <li>○ 異年齢・異学年交流・・・低学年と高学年児童との交流活動によるふれあい</li> <li>○ 文化・芸術とのふれあい・・・校外学習による職業調べや笠間焼の体験活動、出前講座等</li> <li>○ 本とのふれあい・・・児童の読書習慣の向上（年間50冊以上の児童80%以上）</li> </ul> </li> <li>3 活動予定                         <ul style="list-style-type: none"> <li>1 学期・・・ピアサポート、町探検 夏休み・・・地域行事への参加、読書に勤しむ</li> <li>2 学期・・・校外学習（職場見学）、おもしろ化学授業、福祉体験活動（車いす他）、笠間焼体験、工場見学（日本製鐵）、職業調べ</li> <li>3 学期・・・学習発表会</li> </ul> </li> </ol>

校 章	所在地	神栖市須田 1177 番地 13	教職員数		2 2	
	学校長	人見 泰典	児童数		2 2 6	
	創立記念日	1 0 月 3 1 日	学年別児童数			
	TEL	0479-46-0024	1 年	3 2	4 年	3 5
	FAX	0479-46-0459	2 年	4 2	5 年	3 7
	E-mail	530705@sch. ibk. ed. jp	3 年	3 9	6 年	4 1
	URL	http://www.kamisu. ed. jp/suda/				

学校の教育目標	夢に向かって たくましく とともに伸びる 須田っ子の育成
---------	------------------------------

校 舎 全 景	学 校 経 営 方 針
	◎ 目指す学校の姿 ○ 楽しく、心の居場所のある学校 ○ 信頼と思いやりに満ちた学校 ○ 創意と活力に満ちた学校 ○ 環境が整い、きれいな学校 (1) 重点課題 ○ 確かな学力の育成（ひとみキラキラ） ○ 豊かな心の育成（みんなニコニコ） ○ 健やかな体の育成（からだグングン） (2) 組織目標 誠実・勤勉・協和（校訓より） ・子供ファースト（子供を中心とした教育活動の充実） ・まじめにスタディ（主体的・対話的で深い学びに向けた実践の充実） ・みんなでトライ（協働による指導力の向上）
重 点 課 題 と 対 策	「教え」から「学び」へ 「管理」から「自己決定」へ
<b>確かな学力の育成（ひとみキラキラ）</b> ○ 主体的・対話的で深い学びの実現を図る学習指導（須田小スタイル）の展開 ○ 基礎基本の定着 ○ 教育課程の工夫と学習習慣の育成  <b>豊かな心の育成（みんなニコニコ）</b> ○ 元気なあいさつ、返事、清掃活動の指導の充実 ○ 目標をもち、自分達で考え・判断し・実行する特別活動の充実 ○ キャリア教育の充実 ○ 人権に配慮し、一人一人を大切にされた教育の実践  <b>健やかな体の育成（からだグングン）</b> ○ 一人一人の体力向上 ○ 健康・安全に関する教育を充実と自己管理能力や危険回避能力の育成 ○ 基本的な生活習慣確立のための指導と啓発活動の充実	○ ICTを有効活用した授業展開の推進 ○ プリントを活用した学び直し学習の充実 ○ 家庭学習の手引きやチェックカードの活用による家庭と連携した家庭学習支援 ○ 「文章を正確に理解し、適切に表現する資質・能力の育成」一人1授業研究による研修の充実、得意分野を生かしたミニ研修の実施 ○ 児童主役の学校行事の充実 ○ 自治的な縦割り班活動 ○ キャリア・パスポートを活用したキャリア発達の推進 ○ 夢や目標をもち、働くことについて考える学習の充実 ○ 人権教育年間指導計画に基づいた活動の充実 ○ 体カテストの結果を生かした朝運動の工夫 ○ 専門家による保健指導、安全教育等の充実 ○ 早寝・早起き・朝ごはん運動の推進 ○ 栄養教諭等による食育の授業の実施

校章	所在地	神栖市柳川中央 1-9-10	教職員数		14	
	学校長	糸川 義明	児童数		95	
	創立記念日	11月2日	学年別児童数			
	TEL	0479-46-0025	1年	16	4年	15
	FAX	0479-46-0489	2年	15	5年	14
	E-mail	530704@sch.ibk.ed.jp	3年	19	6年	16
	URL	http://www.kamisu.ed.jp/yanagawa/				

学校の教育目標

よく学び よく遊び 心豊かで たくましい 児童の育成

校舎全景



学校経営方針

【学校教育目標】

「よく学びよく遊び 心豊かで たくましい 児童の育成」→「YSG（やながわスーパーげんきっこ）」

【学校経営の重点】

◎ 学校の取組と子供の成長が見える自慢の学校-ジャンプアップ-

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現と自ら学び続ける力の育成
- 2 お互いを尊重し、協力し合って取り組む力の育成
- 3 健康な身体とヘルスプロモーション力の育成

重点課題と対策

「教え」から「学び」へ 「管理」から「自己決定」へ

- ◎ 児童が主体的に学習に取り組み、進んで自分の考えを表現できる授業づくり
  - ・ICTを日常的かつ効果的に活用し、「個別最適な学び」の実現に努める。
  - ・学習を振り返り、自己評価により更に学ぶ意欲を高める。
  - ・教科担任制の実施（中高学年）
- ◎ インクルーシブ教育システムの理念を踏まえた特別支援教育の充実
  - ・多様なニーズへの対応と授業のユニバーサルデザイン化
  - ・交流学級との連携強化 ・教育支援の充実と合理的配慮
- ◎ 家庭学習・読書の習慣化
  - ・個に応じた家庭学習、読書時間の確保
  - ・自ら課題を見つけ、進んで取り組む家庭学習の習慣化を図る。
- ◎ キャリア教育の充実
  - ・柳川地区が大好きな児童の育成
  - ・SDGsの視点に立った特色ある教育課程の編成
- ◎ 「特別の教科 道徳」を要とした心の教育の充実
- ◎ 認め高め合う学校・学級づくり
  - ・共感的な人間関係の構築を図る。
  - ・個性を尊重し、自己肯定感を育む。
- ◎ 縦割り班活動の推進（いっしょの充実）
  - ・連帯感を高め、思いやりの心を育成する。
- ◎ 体力づくりの推進（業間運動・いっしょの活用）
  - ・体育の授業改善及び充実
  - ・運動量を確保する時間と場の設定
- ◎ 食に関する指導の充実
  - ・教科横断的な食育の推進を図る。
  - ・養護教諭によるTT授業の充実を図る。
- ◎ 自己管理能力の向上（感染症の予防）
  - ・養護教諭によるTT授業の充実を図る。
- ◎ 学校危機管理（安全・安心な学校づくり）と環境整備
  - ・各種危機管理マニュアルの見直しと訓練を全職員で行う。
  - ・潜在危険箇所、危険回避に対する指導を徹底する。
  - ・定期、臨時の安全点検による施設、備品の管理を行う。
- ◎ 資質・能力の向上
  - ・職員研修の充実（授業改善）を図る。  
（①国語 ②ICT ③キャリア ④カリマネ）
- ◎ コンプライアンス意識の高揚。
- ◎ ワークライフバランスの実践
  - ・豊かな人間性を身に付ける自己研鑽のための時間を確保する。

- ～進んで自分の考えを表現し、確かな学力をつけるための実践 プロジェクト～
- 1 児童に身に付けさせたい力（育てたい力）（◎は重点とする）
    - ◎ 事実を正確に理解することの育成
      - ・事実等と意見や考えを明確に区別することの必要性を説く。
    - 他者に分かりやすく伝える力の育成
      - ・根拠を明確にし、自分の目的や意図を伝えるようにする。
      - ・比較、分類、関連付けしながら、目的や意図に応じて事実等を整理する。
      - ・構成や表現を工夫しながら伝えられるようにする。
    - 根拠を明確にして書いたり話したりする力の育成
      - ・自分の考えを深めるために意図をとらえ、根拠づけて説明する。
  - 2 プロジェクト内容
    - 教科・領域において「柳川スタンダード」を基本とし、「主体的・対話的で深い学び」を実現するために校内研修テーマとして「事実を明確に理解し、伝達する力の育成に向けた授業改善」を掲げ、研修を推進する。
    - 神栖市授業スタイルを自校化し、児童司会、振り返り活動を充実させることによって言語能力の育成を図る。
    - 児童主体の学校行事、縦割り班活動の充実を図り、役割に対して責任をもって最後までやりとげるようにする。
  - 3 実施予定期間
 

令和5年5月～令和6年3月（通年）授業研究を2学期に実施し、プロジェクト遂行をめざす。
  - 4 各学年及び教科等の目標
    - 1・2年 学習や生活において、自分に合った計画を立て、工夫しながら取り組む。  
(ふみだす)
    - 3・4年 学習や生活上での課題に気づき、責任をもって最後までやりとげる。  
(考えてやり遂げる)
    - 5・6年 学習や生活上での課題を見つけ、話し合い活動を通して根拠を明確にした意見を提示し、自分達で解決しようとする。  
(言語化して理解する)

特別活動 行事ごとに実行委員会を立ち上げ、実行委員を中心に自発的で自治的な集団活動を展開することによって、他者の意見を認め励まし合うことができる。

各教科 視点を明確にし、項目、文字数を意識させることによって、効果的な振り返りをしていく
  - 5 今年度、期待される成果
    - ・自分に合った計画を立て、授業や行事に取り組むことで、考えて最後までやり遂げる力の向上が図られる。
    - ・行事ごとに児童主体の活動を推進し、理解し合う人間関係の充実を図り、役割を自覚した話し合い活動を活発化させることによって言語能力を育成することができる。
    - ・家庭、中学校区、地域と連携した学習や行事を行うことによって、学んだことを自らの学習や生活に生かすことができる。